

平成28年3月期 第1四半期業績 補足資料

平成27年8月3日  
塩野義製薬株式会社

① 主要製商品売上高

(単位:億円)

	27年上期 予測	27年度 予測	27年4-6月 実績	26年4-6月 実績	対前年 増減額	対上期予測 進捗率
国内医療用医薬品	792 (2.9)	1,670 (3.5)	397 (2.6)	387 (△4.3)	10	50.2
クレストール	213	444	106	108	△2	49.9
イルベタン類	82	170	41	37	4	49.9
サインバルタ	77	174	35	25	10	45.0
戦略3品目合計	372	788	182	171	11	48.9
オキシコンチン類	53	107	26	27	△1	48.7
フィニバックス	19	38	10	9	1	51.3
ディフェリン	19	38	9	9	△0	45.2
ピレスパ	30	54	16	13	3	52.2
ラピアクタ	1	28	△0	1	△1	-
戦略8品目合計	494	1,053	242	229	13	48.9
フロモックス	54	112	28	31	△3	52.6
リンデロン等外用	37	74	22	21	1	58.3
クラリチン	16	42	8	9	△1	48.2
フルマリン	22	40	11	11	0	51.3
輸出/海外子会社	148 (7.3)	304 (6.0)	72 (19.3)	60 (△28.7)	12	48.0
シオノギ Inc.	90	174	44	28	16	48.6
Osphena	30	74	13	8	5	42.1
C & O	34	80	16	18	△2	45.8
製造受託	37 (△45.8)	76 (△51.3)	15 (△57.6)	35 (49.0)	△20	40.6
一般用医薬品	25 (1.9)	47 (3.0)	12 (12.4)	11 (11.3)	1	49.9
ロイヤリティー収入	365 (29.0)	833 (37.3)	135 (6.9)	127 (△9.8)	8	37.1
クレストール※ HIVフランチャイズ	320	745	112 14	118 -	△6 14	39.5
その他	13 (△13.1)	30 (△2.2)	7 (△1.1)	7 (△29.9)	△0	56.2
合計	1,380 (6.3)	2,960 (8.0)	639 (1.8)	627 (△6.7)	12	46.3

( )内 対前年UP%

製商品別売上高は単体実績

※27年度予測及び対上期予測進捗率については合計で表示しております。

## ②-1 四半期別業績推移(四半期別主要製商品売上高)

(単位:億円)

平成27年3月期	26年4-6月 実績	対前年 UP率	26年7-9月 実績	対前年 UP率	26年10-12月 実績	対前年 UP率	27年1-3月 実績	対前年 UP率
国内医療用医薬品	387	△ 4.3	383	△ 5.5	438	△ 5.8	406	△ 0.7
クレストール	108	8.2	103	△ 3.2	111	4.4	114	15.7
イルベタン類	37	30.4	38	△ 0.1	39	△ 0.8	37	12.7
サインバルタ	25	△ 2.5	30	10.9	30	△ 4.2	24	△ 18.0
戦略3品目合計	171	10.5	169	△ 0.4	179	1.7	178	8.9
オキシコンチン類	27	△ 1.7	26	△ 1.7	29	△ 6.6	21	△ 3.5
フィニバックス	9	△ 22.0	10	△ 7.8	11	△ 18.4	10	△ 11.9
ディフェリン	9	△ 5.8	9	△ 5.1	11	△ 13.9	10	△ 19.7
ピレスパ	13	2.9	13	19.4	14	3.3	14	23.7
ラピアクタ	1	△ 30.7	△ 0	-	11	172.9	14	△ 2.6
戦略8品目合計	229	6.0	228	△ 0.1	255	1.6	246	5.2
フロモックス	31	△ 19.6	27	△ 25.3	37	△ 19.2	31	△ 19.3
リンデロン等外用	21	△ 13.2	21	△ 8.8	21	△ 8.2	17	△ 8.8
クラリチン	9	△ 7.8	7	△ 16.7	9	△ 21.0	18	△ 6.4
フルマリン	11	△ 21.0	13	△ 6.3	12	△ 21.8	10	△ 10.9
輸出/海外子会社	60	△ 28.7	78	11.9	75	△ 37.0	74	9.3
シオノギ Inc.	28	△ 47.0	46	9.9	46	△ 44.9	39	11.6
Osphena	8	-	9	833.0	14	227.2	15	158.1
C & O	18	37.6	15	△ 6.8	17	31.4	19	15.8
製造受託	35	49.0	34	24.6	30	288.7	57	123.0
一般用医薬品	11	11.3	14	1.4	12	7.5	9	△ 15.0
ロイヤリティー収入	127	△ 9.8	156	△ 19.3	140	△ 22.4	184	△ 4.4
クレストール	118	△ 10.1	126	△ 30.2	107	△ 35.7	123	△ 30.9
HIV フランチャイズ	-	-	-	-	13	-	45	-
その他	7	△ 29.9	8	14.2	8	△ 11.1	8	△ 36.8
合計	627	△ 6.7	671	△ 6.1	704	△ 11.3	738	2.9

平成28年3月期	27年4-6月 実績	対前年 UP率
国内医療用医薬品	397	2.6
クレストール	106	△ 1.8
イルベタン類	41	9.4
サインバルタ	35	36.2
戦略3品目合計	182	6.3
オキシコンチン類	26	△ 4.2
フィニバックス	10	11.7
ディフェリン	9	△ 2.6
ピレスパ	16	24.1
ラピアクタ	△ 0	-
戦略8品目合計	242	5.7
フロモックス	28	△ 9.4
リンデロン等外用	22	4.3
クラリチン	8	△ 11.1
フルマリン	11	4.3
輸出/海外子会社	72	19.3
シオノギ Inc.	44	53.8
Osphena	13	66.4
C & O	16	△ 11.9
製造受託	15	△ 57.6
一般用医薬品	12	12.4
ロイヤリティー収入	135	6.9
クレストール	112	△ 4.5
HIV フランチャイズ	14	-
その他	7	△ 1.1
合計	639	1.8

製商品別売上高は単体実績

## ②-2 四半期別業績推移(四半期別連結損益計算書)

(単位:億円)

平成27年3月期	26年4-6月 実績	対前年 UP率	26年7-9月 実績	対前年 UP率	26年10-12月 実績	対前年 UP率	27年1-3月 実績	対前年 UP率
<b>売上高</b>	<b>627</b>	<b>△ 6.7</b>	<b>671</b>	<b>△ 6.1</b>	<b>704</b>	<b>△ 11.3</b>	<b>737</b>	<b>2.9</b>
売上原価	31.6 198	8.1	27.3 183	△ 3.1	29.3 206	2.2	31.8 234	13.9
売上総利益	429	△ 12.3	488	△ 7.2	498	△ 15.9	503	△ 1.5
販売費・一般管理費	55.6 349	△ 5.3	50.9 341	△ 7.1	51.8 365	△ 5.0	48.8 360	△ 5.2
販売費・管理費	231	△ 2.2	227	△ 4.7	241	△ 2.9	227	△ 5.5
研究開発費	117	△ 10.7	114	△ 11.5	124	△ 8.7	133	△ 4.7
営業利益	12.8 <b>80</b>	<b>△ 33.6</b>	21.9 <b>147</b>	<b>△ 7.3</b>	19.0 <b>133</b>	<b>△ 36.0</b>	19.4 <b>143</b>	<b>9.3</b>
営業外収支	56		31		70		119	
経常利益	21.7 <b>136</b>	<b>8.4</b>	26.5 <b>178</b>	<b>20.7</b>	28.8 <b>203</b>	<b>△ 10.4</b>	35.5 <b>262</b>	<b>113.6</b>
特別損益	-		2		43		△ 3	
税金等調整前四半期純利益	136		180		246		258	
税金費用他	33		186		80		80	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	16.5 <b>103</b>	<b>△ 4.6</b>	△ 0.9 <b>△ 6</b>	<b>△ 4.6</b>	23.5 <b>166</b>	<b>9.8</b>	24.1 <b>178</b>	<b>299.3</b>

平成28年3月期	27年4-6月 実績	対前年 UP率
<b>売上高</b>	<b>639</b>	<b>1.8</b>
売上原価	28.3 180	△ 9.0
売上総利益	458	6.8
販売費・一般管理費	52.1 333	△ 4.5
販売費・管理費	227	△ 1.9
研究開発費	106	△ 9.5
営業利益	19.6 <b>125</b>	<b>55.7</b>
営業外収支	21	
経常利益	22.9 <b>146</b>	<b>7.1</b>
特別損益	-	
税金等調整前四半期純利益	146	
税金費用他	49	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	15.1 <b>97</b>	<b>△ 6.4</b>

※「四半期純利益」から「親会社株主に帰属する四半期純利益」へ名称変更しております。

### ③ 開発品（2015年8月現在）

領域	開発No. (一般名) 【製品名】	薬効 (剤型)	適応症	ステージ	起源	開発
感染症	S-649266	セフェム系抗生物質 (注射)	重症細菌感染症	グローバル:フェーズⅡ	自社	自社
	S-033188	インフルエンザ治療薬(経口)	インフルエンザ感染症	日本:フェーズⅠ	自社	自社
疼痛・神経	LY248686 (デュロキセチン塩酸塩) 【サインバルタ®】	SNRI(セロトニン・ノルアドレナリン再取り込み阻害薬) (経口)	慢性腰痛症に伴う疼痛	日本:申請中(2014年12月)	Eli Lilly社(米国)	自社/日本イーライリリー社
	S-877503 (グアンファシン塩酸塩)	非中枢神経刺激薬 (経口)	ADHD	日本:申請準備中	Shire社(アイルランド)	自社/Shire社
	LY248686 (デュロキセチン塩酸塩) 【サインバルタ®】	SNRI(セロトニン・ノルアドレナリン再取り込み阻害薬) (経口)	変形性関節症に伴う疼痛	日本:申請準備中	Eli Lilly社(米国)	自社/日本イーライリリー社
	S-297995 (naldemedine)	末梢性オピオイド受容体アンタゴニスト (経口)	オピオイド投与に伴う消化器症状	グローバル:フェーズⅢ 日本:フェーズⅢ	自社	自社
	S-877489 (lisdexamfetamine)	中枢神経刺激薬 (経口)	ADHD	日本:フェーズⅢ	Shire社(アイルランド)	自社/Shire社
	S-120083	炎症性疼痛治療薬 (経口)	炎症性疼痛	日本:フェーズⅠ	自社/Purdue社(米国)	自社/Purdue社
	S-010887	神経障害性疼痛治療薬 (経口)	神経障害性疼痛	日本:フェーズⅠ	自社	自社
	S-718632 (hydrocodone)	ハイドロコドン乱用防止徐放製剤 (経口)	慢性疼痛	米国:フェーズⅠ	Egalet社(英国)	自社/Egalet社(米国)
	S-117957	不眠症治療薬 (経口)	不眠症	米国:フェーズⅠ	自社/Purdue社(米国)	自社/Purdue社
代謝疾患	S-237648	ニューロペプチドY Y5受容体アンタゴニスト (経口)	肥満症	日本:フェーズⅡ	自社	自社
	S-707106	インスリン抵抗性改善薬 (経口)	2型糖尿病	米国:フェーズⅡa	自社	自社
フロンティア	S-888711 (ルストロンボバグ)	低分子TPO受容体アゴニスト (経口)	血小板減少症	日本:申請中(2014年12月) グローバル:フェーズⅢ	自社	自社
	S-588410	がんペプチドワクチン (注射)	食道がん	日本:フェーズⅢ	オンコセラピー・サイエンス社(日本)	自社
	S-555739	プロスタグランジンD2受容体アンタゴニスト (経口)	アレルギー性鼻炎	日本:フェーズⅢ 米国:フェーズⅡa 欧州:POM	自社	自社
	S-588410	がんペプチドワクチン (注射)	膀胱がん	日欧:フェーズⅡ	オンコセラピー・サイエンス社(日本)	自社
	S-525606	スギ抗原特異的舌下免疫療法薬	スギ抗原によるアレルギー性鼻炎	日本:フェーズⅡ	Stallergenes社(フランス)	自社
	S-646240	ペプチドワクチン (注射)	加齢黄斑変性症	日本:フェーズⅡa	オンコセラピー・サイエンス社(日本)	自社
	S-488210	がんペプチドワクチン (注射)	頭頸部がん	欧州:フェーズⅠ/Ⅱ	オンコセラピー・サイエンス社(日本)	自社
	S-222611	HER2/EGFRデュアル阻害薬 (経口)	悪性腫瘍	欧州:フェーズⅠ/Ⅱ	自社	自社

<導出品>

開発No. (一般名)	薬効 (剤型)	適応症	ステージ	起源	開発
S/GSK1265744 LAP* (cabotegravir)	インテグラーゼ阻害薬 (注射)	HIV感染症(治療及び予防)	米国:フェーズII	Shionogi-ViiV Healthcare社	ViiV Healthcare社 (英国)
S-0373	非ペプチド型TRHミメティック (経口)	脊髄小脳変性症	日本:フェーズIII	自社	キッセイ薬品(日本)
Janssen/シオノギ β-セクレターゼ 阻害薬	β-セクレターゼ阻害薬 (経口)	アルツハイマー病	欧州:フェーズIIa	自社	Janssen Pharmaceuticals社 (米国)

\*: Long acting parenteral formulation

<「医療上の必要性の高い未承認薬・適応外薬検討会議」において開発要請を受けた品目>

一般名 【製品名】	薬効 (剤型)	適応症	ステージ	起源	開発
オキシコドン塩酸塩水和物 【オキシコンチン <sup>®</sup> 】	アヘンアルカロイド系麻薬 (経口)	中等度から高度の慢性疼痛 における鎮痛	日本:フェーズIII	Napp社(英国)	自社
デュロキセチン塩酸塩 【サインバルタ <sup>®</sup> 】	SNRI(セロトニン・ノルアドレナリン 再取り込み阻害薬) (経口)	線維筋痛症に伴う疼痛	日本:承認(2015年5月)	Eli Lilly社(米国)	自社/日本イーライリ リー社

<学会等の要望として開発要請を受けた品目>

一般名 【製品名】	薬効 (剤型)	適応症	ステージ	起源	開発
シクロホスファミド水和物 【エンドキサン <sup>®</sup> 】	アルキル化剤 (注射)	悪性リンパ腫(ホジキン病、 リンパ肉腫、細網肉腫) (取消線部削除)	日本:承認(2015年6月)	Baxter社(ドイツ)	自社
プレドニゾン 【プレドニン <sup>®</sup> 】	合成副腎皮質ホルモン剤 (経口)	悪性リンパ腫(リンパ肉腫 症、細網肉腫症、ホジキン 病、皮膚細網症、菌状息肉 症) (取消線部削除)	日本:承認(2015年6月)	自社	自社

2015年5月からの変更点

ステージの変更	LY248686:慢性腰痛症 → 慢性腰痛症に伴う疼痛
	LY248686:適応症、ステージの変更:変形性関節症 → 変形性関節症に伴う疼痛、日本:フェーズIII → 日本:申請準備中
	S-525606:日本:フェーズI → 日本:フェーズII
	S/GSK1265744 LAP:HIV感染症 → HIV感染症(治療及び予防)
	デュロキセチン塩酸塩【サインバルタ <sup>®</sup> 】:適応症、ステージの変更:線維筋痛症 → 線維筋痛症に伴う疼痛、 日本:申請中(2014年6月) → 日本:承認(2015年5月)
	シクロホスファミド水和物【エンドキサン <sup>®</sup> 】:日本:公知申請(2015年2月) → 日本:承認(2015年6月)
	プレドニゾン【プレドニン <sup>®</sup> 】:日本:公知申請(2015年2月) → 日本:承認(2015年6月)
開発品の削除	S-556971:毒製薬への権利返還のため
	S-524101:承認されたため
	ドルテグラビルナトリウム/アバカビル硫酸塩/ラミブジン:承認されたため